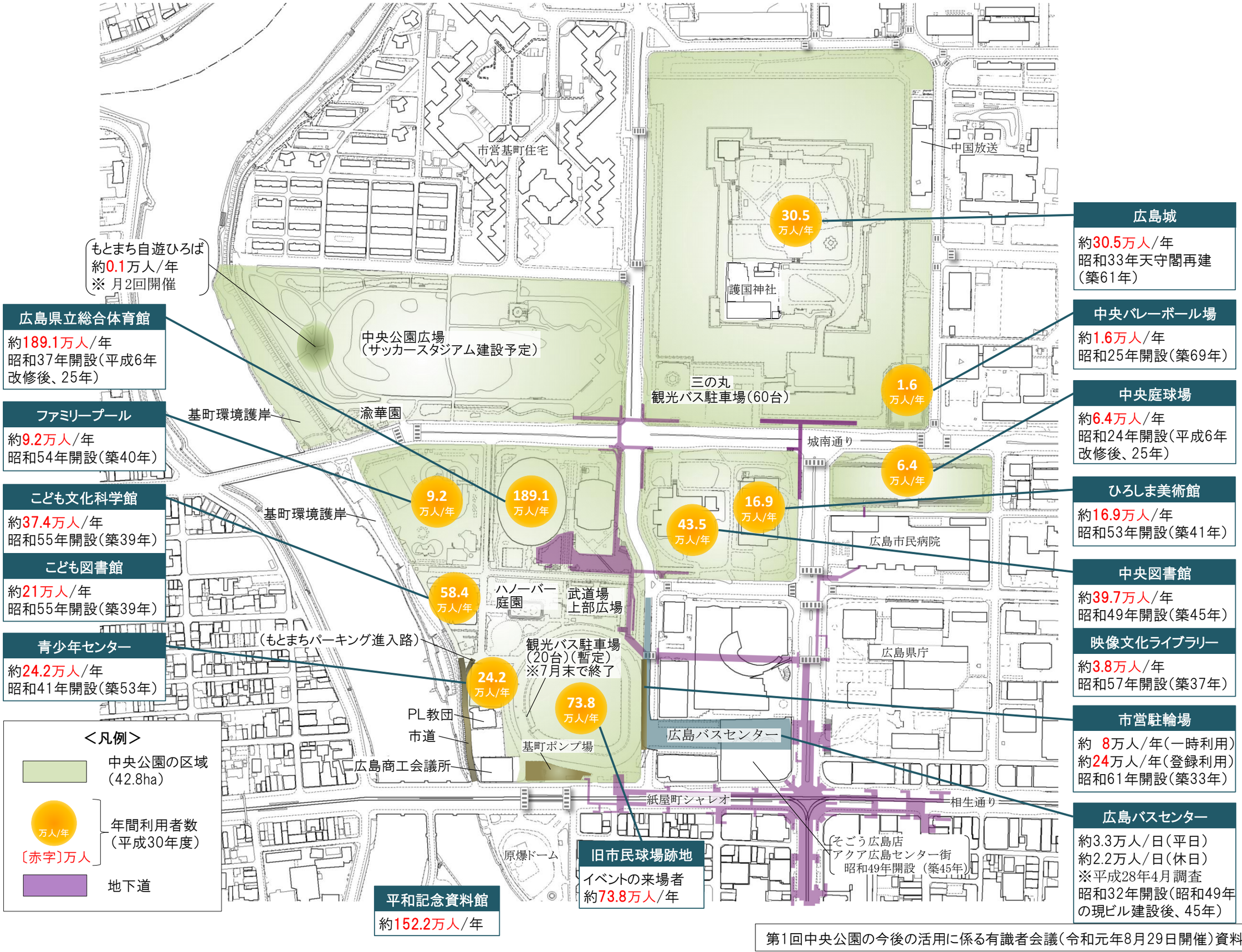
参考資料2

中央公園内の公共施設等の現状



広島県立総合体育館
約189.1万人/年
昭和37年開設（平成6年改修後、25年）

ファミリープール
約9.2万人/年
昭和54年開設（築40年）

こども文化科学館
約37.4万人/年
昭和55年開設（築39年）

こども図書館
約21万人/年
昭和55年開設（築39年）

青少年センター
約24.2万人/年
昭和41年開設（築53年）

広島城
約30.5万人/年
昭和33年天守閣再建（築61年）

中央バレーボール場
約1.6万人/年
昭和25年開設（築69年）

中央庭球場
約6.4万人/年
昭和24年開設（平成6年改修後、25年）

ひろしま美術館
約16.9万人/年
昭和53年開設（築41年）

中央図書館
約39.7万人/年
昭和49年開設（築45年）

映像文化ライブラリー
約3.8万人/年
昭和57年開設（築37年）

市営駐輪場
約 8万人/年（一時利用）
約24万人/年（登録利用）
昭和61年開設（築33年）

広島バスセンター
約3.3万人/日（平日）
約2.2万人/日（休日）
※平成28年4月 調査
昭和32年開設（昭和49年の現ビル建設後、45年）

旧市民球場跡地
イベントの来場者
約73.8万人/年

平和記念資料館
約152.2万人/年

第1回中央公園の今後の活用に係る有識者会議（令和元年8月29日開催）資料より引用